

かなざわ 9月号

令和元年8月27日

横浜市立金沢小学校

金沢区町屋町26-26

☎781-2401



夏休みを終えて

学校長 中山 光恵

夏休みが明け、元気な子どもたちの声が学校に戻ってきました。しばらくぶりにあった子どもたちは、夏のエネルギーをたくさん吸収し、まぶしく輝いていました。日焼けした顔や一回り大きくなった身体にもたくましさを感じます。夏休みに入る前、「夏休みの間、チャレンジすることを決めて取り組んでみましょう」と話しました。きっと楽しく充実した夏休みを過ごしたことでしょう。

7月。夏休みの始まりは天候が不順で、水泳教室を開催できない日もありました。それでも金沢区の水泳大会にエントリーした子どもたちは、練習をがんばっていました。大会当日は暑さの厳しい日でしたので、熱中症等に配慮し、プログラムを変更するなど時間を短くしての実施になりましたが、文庫小、八景小、西柴小と親交を深めることができました。

8月18日に行った盆踊りフェスタは、今年で9回目。学校と地域の皆様との結びつきを強く感じた日でもありました。第一部でのゲームや模擬店に参加した子どもたちは、友達や職員と久しぶりに会って、楽しそうでした。第二部の盆踊りでは更にたくさんの方々にご参加いただき、大いに盛り上がりました。これも、9つの町内会・自治会の役員・係の皆様をはじめ、PTAの役員・委員、なぎさの会の皆様方のお力添えがあったとのこと。本当にありがとうございました。

さて、教職員の夏休みは、リフレッシュすると共に研修を積む大事な時期でもあります。これまでの学校経営・学年経営・学級経営・教科経営や授業を振り返ることでよりよい指導を考えたり、実技を通して技術や指導力の向上を目指したりします。講師から専門的な知識を得ることもあれば、体験しながら学ぶ研修もあります。どの研修も、受け身で聞くのではなく、自分自身が考えたり、話し合ったり、創り出したり、実際にやってみたりするようなプログラムになっています。子どもたちの力を伸ばし、輝かせることができるよう、教師も主体的に学び、力を磨いているのです。

夏休みも終わりに近付いた23日には、それぞれが研修で得た情報を持ち寄り、報告会をしました。特に、来年度の新学習指導要領完全実施に向けては、学校教育目標が目指す子どもたちの資質・能力の育成に力を注ぐことを確認しました。本校の学校教育目標は「創り出せTomorrow わたしはChallenger ～自らの思いや願いの実現をめざして、ねばり強く学び続け、心豊かに明日を創りだす子～」です。今年度は、特に、生活科と総合的な学習の時間を中心に、学校教育活動全体で「主体的に学びをつくる子ども」の育成を目指して研究をしています。

これからも、チャレンジャーの育成に、教職員力を合わせて取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様、応援よろしく願いいたします。